

令和4年度在宅人工呼吸器に関する講習会

eラーニング:プログラム

eラーニング開講期間 令和5年3月1日(水)10時～30日(木)17時

科目等	分 (目安)	講師
I.在宅人工呼吸療法(HMV)の医学的側面		
1.在宅人工呼吸 -わが国の現状と呼吸器疾患に対する 在宅人工呼吸をどう考えるか- (開講挨拶を含む)	40	八尾徳洲会総合病院 副院長 石原 英樹
2.呼吸器疾患、その他のHMV -特に非侵襲的人工換気法について-	80	国立病院機構 南京都病院 名誉院長 坪井 知正
3.小児のHMV -神経筋疾患と重症心身障害児を中心に-	80	国立病院機構 北海道医療センター 神経筋/成育センター長 石川 悠加
II. HMV療養者の支援の実際		
4.ALS患者に対する在宅人工呼吸療法	80	社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 脳卒中・脳神経センター 顧問 相澤東病院 診療部部长 近藤 清彦
5.HMV療養者の立場から	30	療養者家族 日本ALS協会 東京都支部事務局長 青木 良浩
6.HMV療養者への訪問看護 -生命・生活を支える視点とリスク管理-	50	東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター 難病ケア看護ユニット ユニットリーダー 副参事研究員 中山 優季
ハンズオン関連資料のご紹介 (※受講は任意です。)	-	(協力:日本医療機器工業会 在宅人工呼吸小委員会)
アンケート	-	(医療機器センター)